

プリンタジョブの操作方法

クライアントマシン

プリンタを使っていると、今どのようなジョブが投入されているのか、また投入したジョブを取り消したい場合等が出てくる。現在の投入されているジョブをみるには以下のように入力すれば良い。

```
$ lpq [-Plp1]
```

ジョブが投入されていれば、以下のような表示がされる。ここでは root ユーザがジョブ 514 を投入しているのが分かる。このジョブ番号は毎回変わる。

Rank	Owner/ID	Class	Job	Files	Size	Time
done	root@localhost+514	A	514	/usr/lib/rhs/rhs-pri	35444	16:31:59

もし、このジョブを取り消したければ、以下のようにすれば良い。

```
$ lprm ジョブ番号
```

クライアントマシンから取り消せるジョブは、自身のマシンから投入したものだけである。したがって、各人が責任をもってジョブ管理を行うこと。また、印刷が始まっている場合は、プリンタをリセットする。

サーバーマシン

何らかの理由でプリンタ出力が止まらなくなってしまった場合は、以下のコマンドを試す。コマンドはサーバーマシンで root 権限で実行する。以下はすべてのプリンタのジョブを削除する命令である。

```
# lpc kill all
```

lpd サービスを再起動する。

```
# /etc/init.d/lpd restart
```

投入ジョブの一覧を表示し、以下のようになっていればすべてのジョブはクリアされている。印刷が始まっている場合は、プリンタのリセットが同じく必要である。

```
# lpc status all
Printer      Printing Spooling  Jobs  Server  Subserver
lp1@localhost enabled  enabled  0     none   none
lp2@localhost enabled  enabled  0     none   none
```